JA共済

交通安全 INFORMATION

JA共済

2025 Autumn

全国の交通事故で、小・中学生は年間約16,000人以上が死傷!
歩行中に事故に遭った人の約半数が通学時となり、地域ごとの傾向も異なります。

そこで!

地域特性に応じた交通安全教育に役立つコンテンツをご紹介します!

交通安全MAP

サイトを CHECK

point 「自宅付近の事故発生場所を知りたい」「学区内の事故発生状況の傾向を、授業の資料として活用したい」そのような思いに応え、お子さまの交通事故が無くなることを目指して制作しました。

地図で事故発生場所がわかる!

学区内・生活圏内の**事故発生場所**がひと目でわかるため、事前に注意すべき場所や行動について伝えることができる。

事故の発生地点(●と●)をクリックすると、過去に起こった事故の詳細情報を確認することができます。

スタンプ

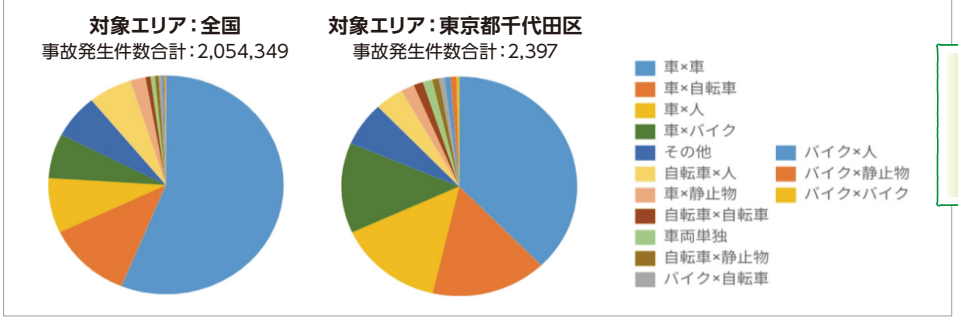
地図上に任意でスタンプを追加して、日常的に注意すべきポイントなどをカスタマイズできます。

ダッシュボードで地域特性がわかる!

全国と検索したエリアの交通事故状況を横並びで比較できるため、**地域特性に合わせた交通安全教育ができる!**

例

事故形態別の事故件数比率(%) 対象期間:2019年1月~2022年12月



例えば、全国のデータと比較することで、東京都千代田区では「車×自転車」、「車×人」の事故の割合が高い傾向にあることがわかります。

サイトを CHECK https://social.ja-kyosai.or.jp/kotsuanzen_map/

JA共済 地域貢献活動HP「ちいきのきずな」では、さまざまな交通安全啓発コンテンツを掲載しています。

JA共済　ちいきのきずな

お問い合わせ先 地域貢献活動紹介WEBサイト運営事務局 chiiki@kyosen.co.jp

JA共済の交通安全の取り組みの一部は、自賠責共済の運用益を活用して実施しています。

JA共済は、保障の提供と地域貢献活動を通じて、地域社会の「安心」と「満足」の輪を広げていきます。